



なっとくんの

なるほどなっとくニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

ヤマネの生態

山口博物館2階の動物・植物展示室は、海から山へとだんだんと標高が上がっていくようにジオラマを配置することで、山口県の自然の豊かさを表現しています。今回は、ジオラマに展示されている動物の中から「ヤマネ」を紹介します。

山口博物館で展示



体長は7cmほど。かなり小さいね。国の天然記念物に指定されています。



ヤマネは、深い山の木の上で暮らしています。毛の色も木の色と似ており、外敵から身を隠すことができます。



周南市鹿野五万堂溪谷 田中 浩 撮影



ヤマネは夜行性のため、どのような生活をしているのかが、ほとんどわかっていませんでしたが、巣箱を休息場や繁殖場所として利用することがわかり、調査を続けています。

冬になると、木の幹の穴やくさった木の樹皮のすき間・地中・落ち葉の下などで冬眠します。

岩国市寂地山 田中 浩 撮影

調べてみよう



山口博物館では、「ふしぎ！おどろき！大動物展」を7月15日(金)から8月28日(日)まで開催しています。

- ヤマネなどの野生動物の生活や子育てのようすを調査する方法や調査に使用する道具について調べてみよう！